

調達要求番号：

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物 品 番 号		仕 様 書 番 号	
計量装置設置架台製作役務		防衛大臣承認	令和 年 月 日
		作 成	令和 6年 3月 13日
		変 更	令和 年 月 日
		作成部隊等名	北 海 道 補 給 処

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、北海道補給処において実施する計量装置設置架台製作役務について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z500002Qの1.2による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内においてこの仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 仕様書

GLT-CG-Z500002Q 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

2 役務に関する要求

2.1 役務対象品の設置場所

役務対象品の設置場所は、北海道恵庭市西島松308番地 陸上自衛隊島松駐屯地 北海道補給処補給部 #73（重量測定所）

2.2 計量装置設置架台製作役務実施場所

外注役務実施場所は、施設配置図 別紙1とする。

2.2.1 計量装置設置架台製作役務実施要領

計量装置設置架台製作役務は、契約の相手方の責任において完全に実施するものとし、製作要領は附属書Aによる。

2.3 設置の要領

2.3.1 設置機器

設置機器は、表1のとおりとし、官給する。

表1－設置機器

No.	品 名	単位	数量
1	品名：ロードメータ（株）日本製衡所 NL-GCF-1	ST	1

2.4 使用材料

設置等に必要なる材料及び器材は、契約の相手方が準備するものとする。

2.5 外観

設置後の外観は、使用上有害なきず、割れ、その他欠陥がなく、各部の機能が良好なものとする。

3 品質保証

3.1 検査など

設置後の試験などは、官側立会のうえ、提出書類を確認し外観・機能検査後に引き渡しを行うものとする。

3.2 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める、監督・検査実施要領による。

3.3 品質保証期間

設置に伴う品質保証期間は、検査合格の日から、1年間とする。

4 その他の指示

4.1 提出書類など

提出書類などは、表2によるものとし、これ以上の書類を必要とする場合及び細部については契約担当官等の指示による。

表2-提出書類

No.	提出書類	部数	提出時期	備考
1	承認用書類	1	契約後速やかに	様式随意
2	作業記録（役務完了調書）	1	各日の作業終了後	様式は、別紙2による。

4.2 駐屯地への立入り要領など

駐屯地への立入り要領は次による。

- a) 駐屯地への立入りに際しては、当該駐屯地所定の立入り手続きを行うものとする。
- b) 駐屯地の中で作業を行う場合、駐屯地内での行動（出入門手続き・火気取扱い・作業用通路など）は、当該駐屯地の規則及び駐屯地関係者の指示を厳守して行うものとし、作業地域以外への立入りを禁止する。
なお、やむを得ず当該地域以外への立入りを必要とする場合には、契約担当官等に申し出るものとする。
- c) 作業の実施に当たっては、午前8時15分から午後5時までの平日を基準とし、その時間を超える場合は契約担当官等及び駐屯地管理者との調整により所要の手続きをとるものとする。

4.3 電気など

電気及び水の使用に関しては有料とする。

4.4 秘密保全など

秘密保全などは、次による。

- a) 契約の相手方は本契約の履行にあたり、直接又は間接にかかわらず知り得た事項の管理に万全を期するとともに、別途利用その他への公表などは防衛省の許可なく行ってはならない。また、本契約終了後も同様とする。
- b) 契約の相手方は、官側の施設内の場合、役務実施場所以外においても無許可の撮影をしてはならない。

4.5 安全管理

安全管理については、必要に応じて保安灯などの危険防止のための措置を講ずるとともに、機会あるごとに作業員に対しても注意を喚起するものとする。また、作業の工程毎に安全に対する検討を行い、必要な措置を講ずるなど、安全管理を徹底するものとする。

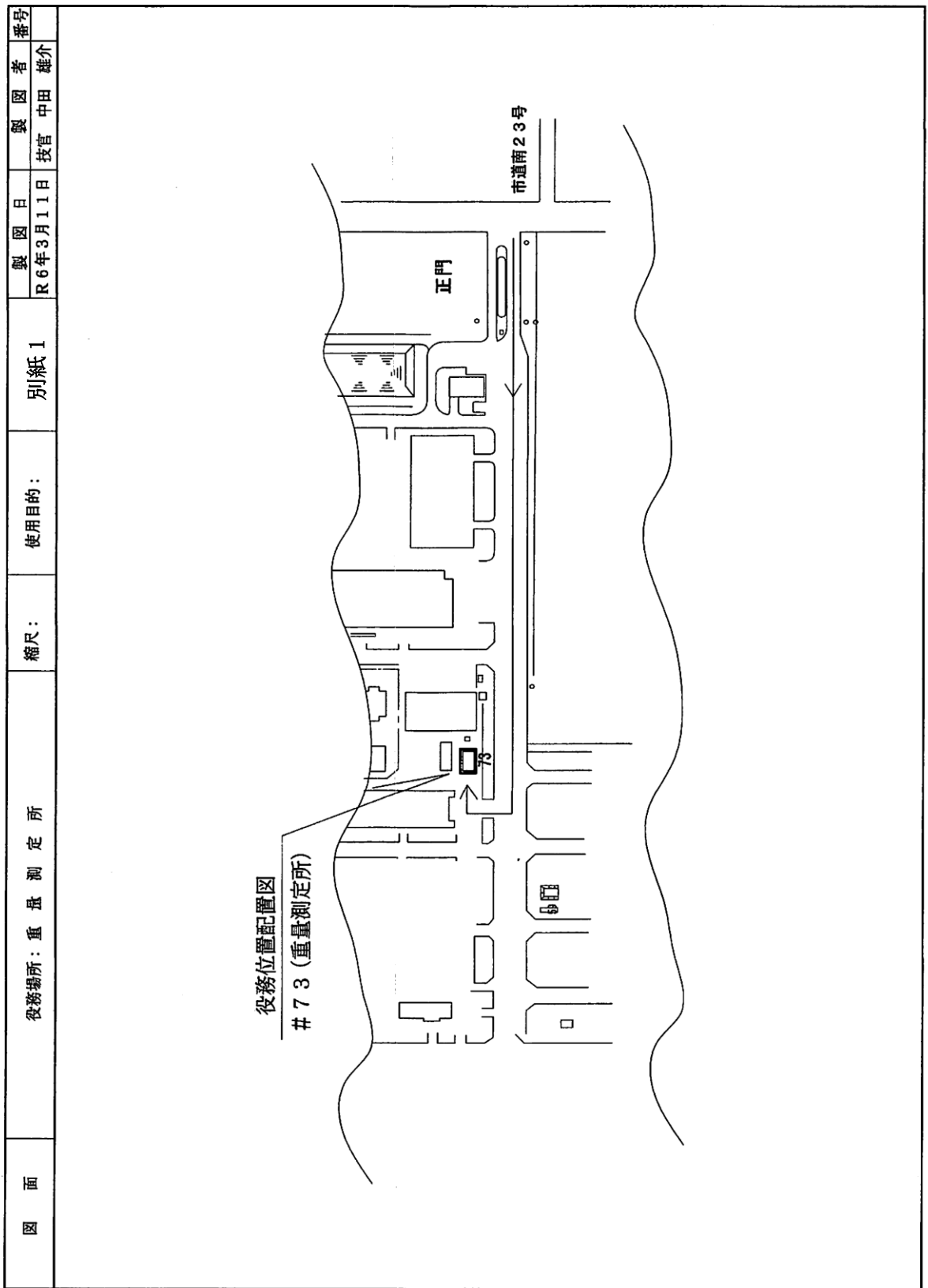
4.6 仕様書に関する疑義

仕様書の内容について疑義を生じた場合は、すべて契約担当官等に申し出てその指示を受けるものとする。

4.7 その他

その他は、次による。

- a) 役務履行で発生した梱包材，産業廃棄物は，官側へ返納するものを除き契約の相手方において処分するものとする。
- b) 本役務に際し，駐屯地内の施設などに損傷を与えないよう充分注意して施工するものとし，万一破損させた場合は，速やかに契約担当官等に報告するとともに契約の相手方の負担において原形に復旧するものとする。
- c) 本役務終了時には，整理・清掃を確実に行うとともに，仮設物などの撤去を役務期間内に完了しなければならない。
- d) 契約について第三者に請け負わせる場合は，「入札及び契約心得」で定める「下請負承認申請書」を契約担当官に提出し，承認を受けるものとする。



別紙1-施設配置図

作業記録（役務完了調書）			
実施年月日		検査官	監督官
契約業者名			
実施場所			
作業内容			
作業細部	実施時間	実施者名	必要事項又は所見

附属書 A (規定) 計量装置設置架台製作要領

A.1 適用範囲

この附属書は、本体の 2.2.1 に基づき、役務要領について規定する。

A.2 役務要領

据付は、別紙設置架台項目図による。

A.3 計量装置設置架台製作役務に伴う発生材の処置要領

計量装置設置架台製作役務に伴う発生材は、契約の相手方の責任に於いて処置を行うこと。

室番号:	図面	設置架台項目図	縮尺: 1/75	使用目的:	製図者	番号
					技官 中田 雄介	
					製図日	
					R6年3月13日	

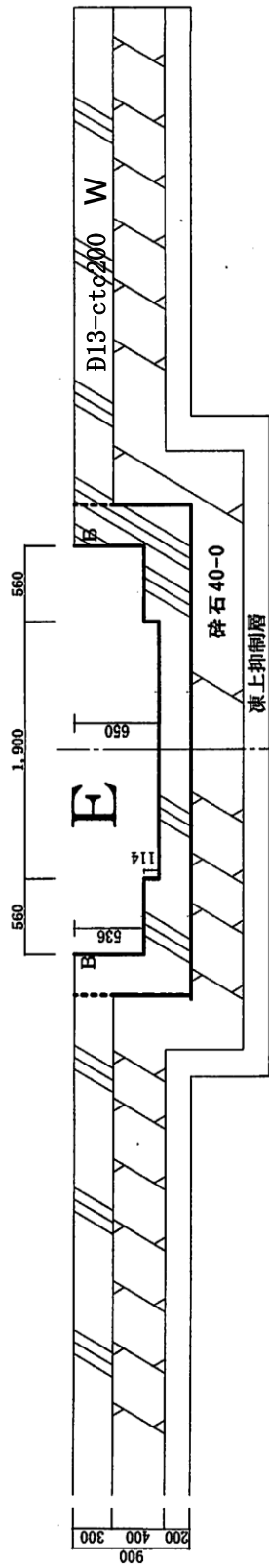
役割範囲

- 1 官側が支給する, ロードセルの据付架台 (基礎) 及び, 進入路の施工 (製作範囲図及び, 太枠内指示図: 番号1~4参照 車両重量: 10t)
- 2 計量装置設置台の制作 (500×500×1,200)
- 3 電気配線用エフレックス管の埋設
- 4 排水口の設置
- 5 アース棒の設置 (D種 旧第3種)

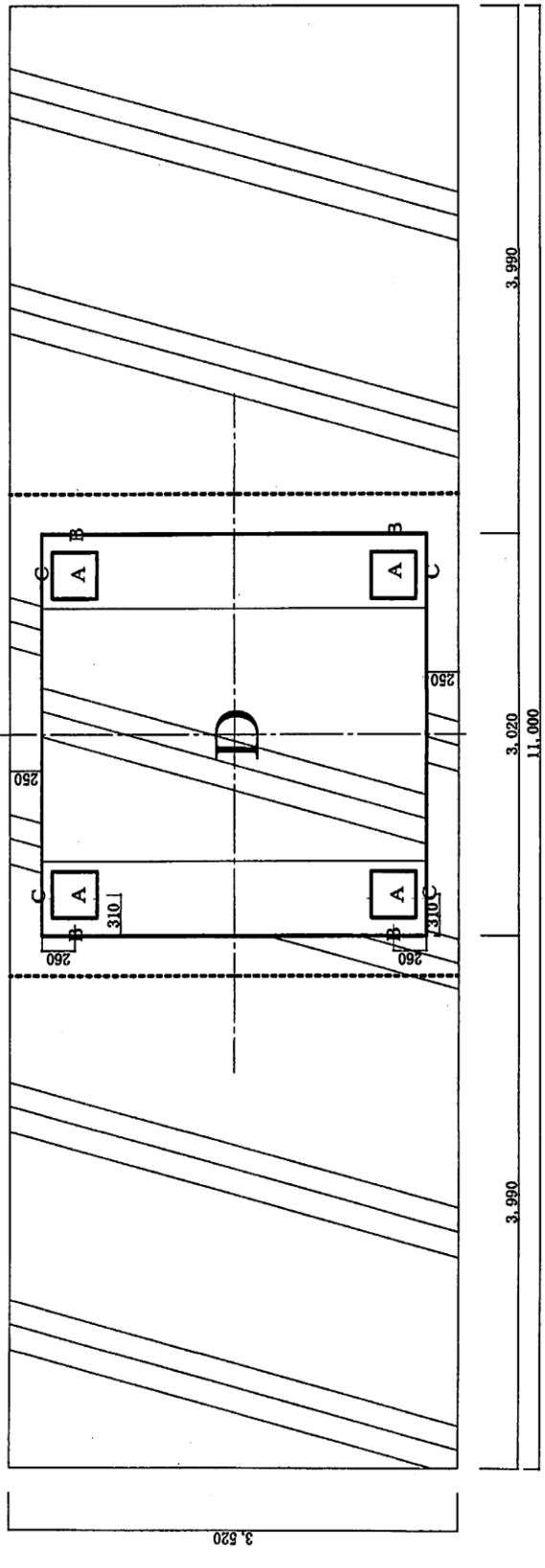
設置架台項目図

室番号：	室名：	製作範囲図	縮尺：1/50	使用目的：	製図日	製図者	番号
					R6年3月1日	技官 中田 雄介	1

太枠内細部指定

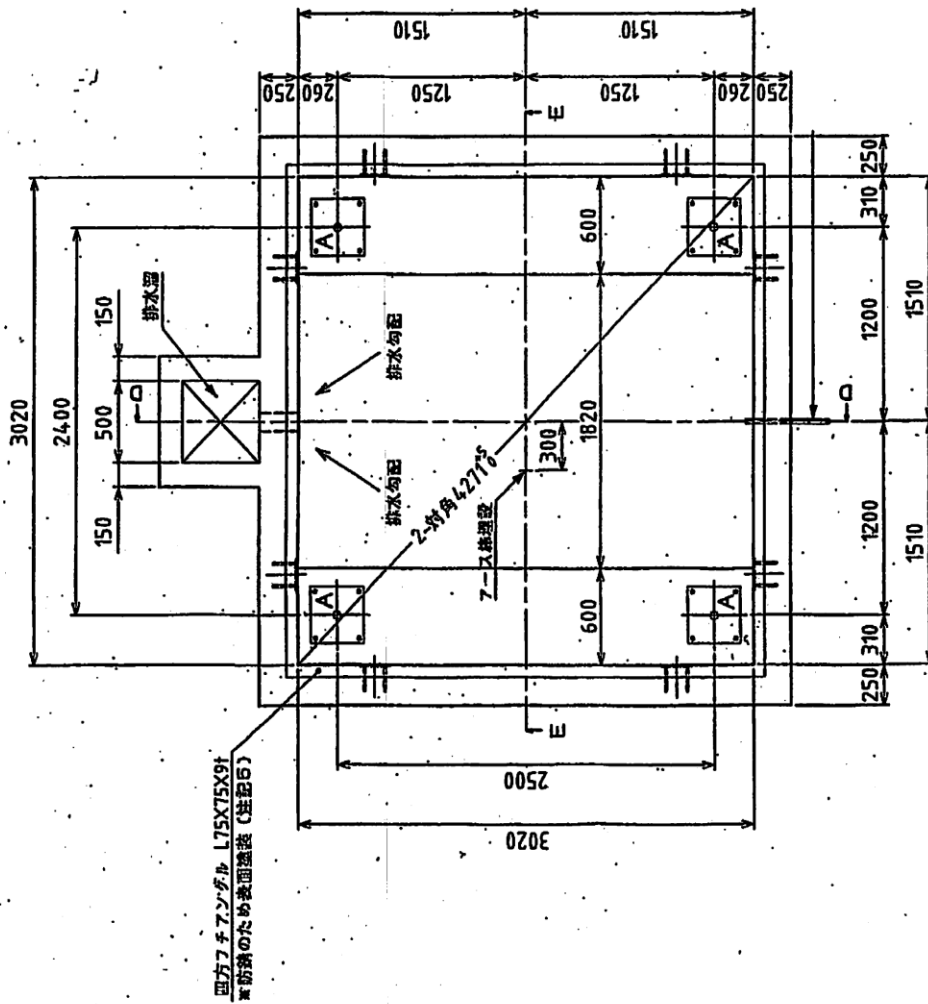


注) 製作に当たり、既存基礎の解体・処分は契約の相手方が行うこと。

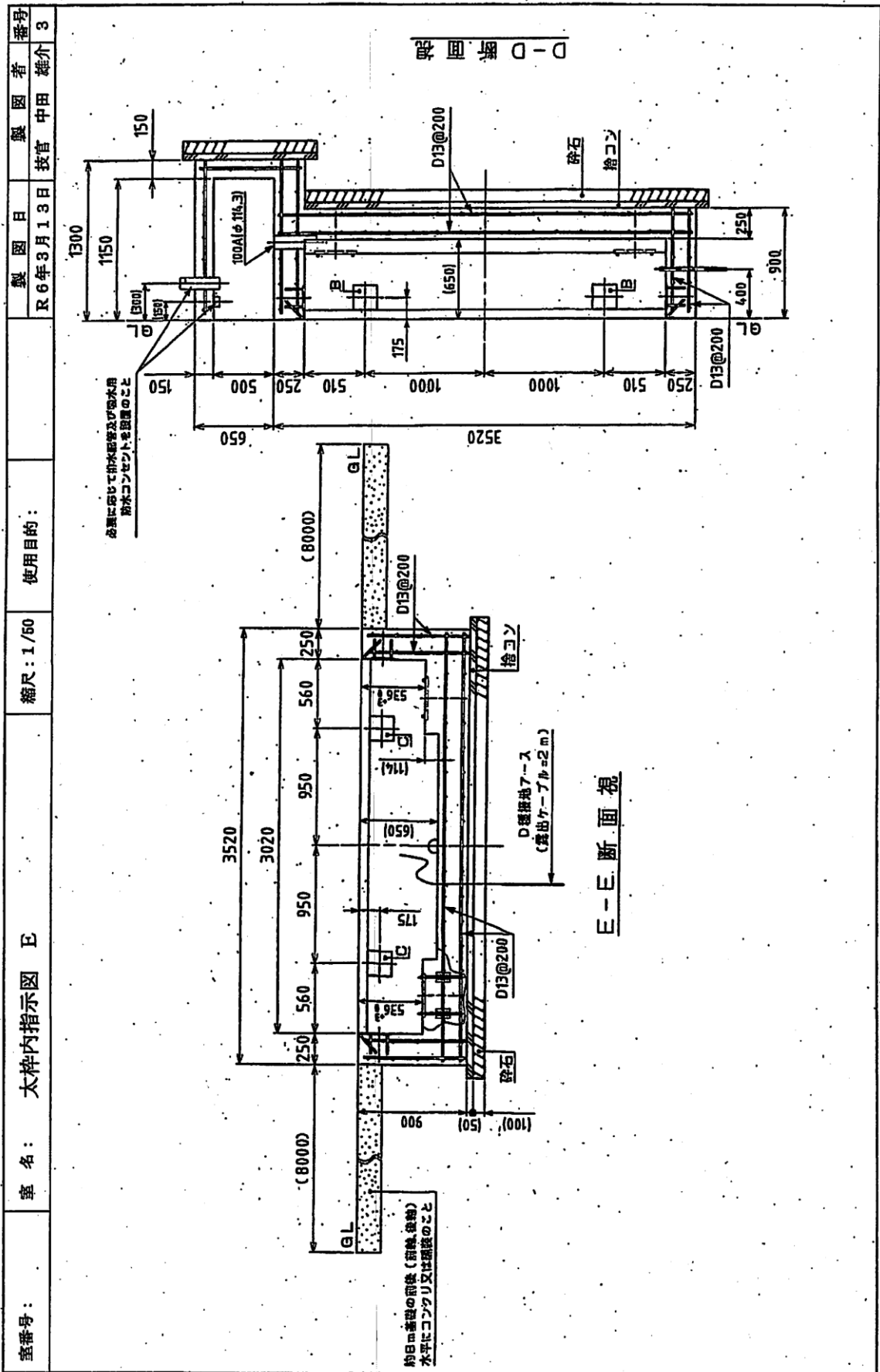


太枠内指示図 1

室番号:	室名: 太枠内指示図 D	縮尺: 1/50	使用目的:	製図日	製図者	番号
				R6年3月13日	技官 中田 雄介	2



太枠内指示図 2

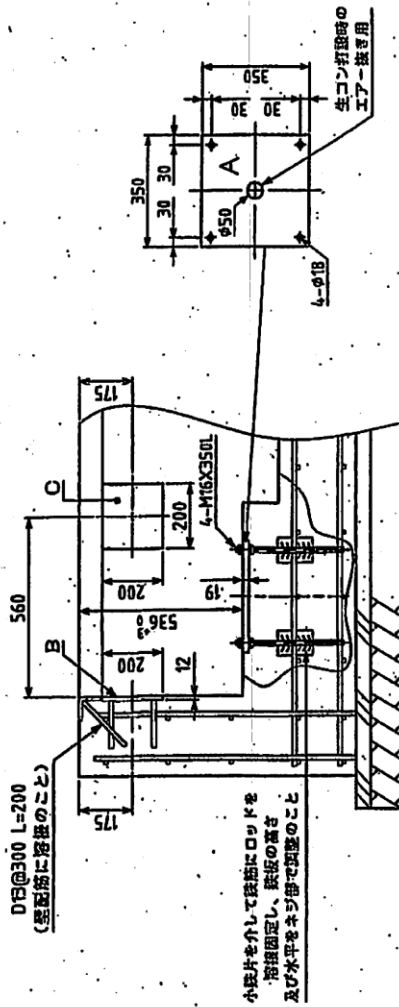


太枠内指示図 3

室番号:	室名:	太枠内指示図 注意事項等	縮尺: 1/50	使用目的:	製図日	製図者	番号
					R6年3月13日	技官 中田 雄介	4

注意事項

- 1 図示寸法は仕上面寸法を示し、深さは上部アングルからの寸法とする。
- 2 計重機据付基準面A部 (350×350×19) の鉄板の上面は4箇所共、同一平面上レベル差2mm以内で正しく水平に設置すること。
- 3 振止用金具B部及びC部は (200×200×12) 8箇所はアングル及びセンターからの寸法で設定のこと。
- 4 太枠内上部ピット周囲のふちアングル (75×75×9) は対格差に注意し、A部ベース金具との寸法を厳守して水平に仕上げ防錆処置を施すこと。
- 5 太枠内ピットに水が溜らないように基礎底に勾配を設け排水口へ流し、排水口に水が溜らない様に官側と協議した上での構造とする。
- 6 上記に記載されているアングル・鉄板・振止金具等は、契約の相手方が官側と寸法など協議し準備すること。



A、B、C部取付拡大参考図 S=1:1.5

金具部1ヶ所に加わる圧縮荷重	
金具	質量15t 質量20t
A	6t×4ヶ所 8t×4ヶ所
B	2t×4ヶ所 3t×4ヶ所
C	1t×4ヶ所 2t×4ヶ所